

事業番号	事務事業名	林道橋梁点検事業費	所管課名	建設課	令和 3 年度課長名	岩佐 誠己
03777	政策名	2 地域経済を支える里づくり	係名	農林土木係	担当者・シート作成者	小林 伸弘
	施策名	22 林業の振興	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ	長寿命化対策である林道橋(橋長4m以上)の点検をおこなうもの。 事務 ①補助金申請 ②設計審査 ③実績報告 ④補助金請求 業務 ①業務委託設計 ②業務発注 ③業務監督 ④完了検査 ⑤その他 (地元調整)	平成25年度に国のインフラ長寿命化基本計画に基づき、林道の安全と長寿命化を図るため、町では平成28年度から定期点検を5年に1回実施している。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 町管理の林道橋梁(4m以上)	ア 林道橋梁総数	橋	見込 実績			74 74		
イ			見込 実績					
ウ			見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 安全性の点検	ア 点検した橋梁数	橋	目標 実績 達成率			74 74 100.0%		#DIV/0!
イ 修繕計画の立案	イ 修繕が必要な橋梁数	橋	目標 実績 達成率			0 0 #DIV/0!		#DIV/0!
ウ			目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 施工管理	ア 施工管理	式	目標 実績 達成率			1 1 100.0%		#DIV/0!
イ 補助事務	イ 補助事務	件	目標 実績 達成率			1 1 100.0%		#DIV/0!
ウ 地元調整	ウ 地元調整	回	目標 実績 達成率			1 1 100.0%		#DIV/0!

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 06		項 02		目 02		予算上の事業名					事業番号	
	一般会計		農林水産業費		林業費		林業振興費		林道橋梁点検事業費						
予算(千円)	1 年度実績	2 年度実績	3 年度実績	4 年度見込	5 年度見込	前年比	決算(千円)	1 年度実績	2 年度実績	3 年度実績	4 年度見込	5 年度見込	前年比		
国庫支出金							国庫支出金								
県支出金			5,500			5,500	県支出金			5,500			5,500		
町債							町債								
その他特財							その他特財								
一般財源			5,698			5,698	一般財源			5,698			5,698		
合計			11,198			11,198	合計(A)			11,198			11,198		
財源名称	農山漁村地域整備交付金						従事正職員人数				1		1		
	岡山県農林水産事業統合補助金						延べ業務事務時間				40		40		
							人件費計(千円)(B)				134		134		
	最終予算額		11,198 千円		予算執行率		100.0%		トータルコスト(A+B)				11,332	11,332	
主な支出事業内容(予算)	委託料					11,198 千円		主な支出事業内容(決算)	委託料					11,198 千円	

事業番号	03777	事務事業名	林道橋梁点検事業費	所管課名	建設課
------	-------	-------	-----------	------	-----

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
橋梁の老朽化に伴い車輛等の通行において危険度が増しており、通行に支障が出る恐れがある。
②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
特に無し。
③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
林道橋の長寿命化が図られることで、安全な車輛等の通行が期待されている。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由説明 橋梁の点検を行うことで、林道橋の安全な通行が図られ、森林整備及び環境保全につながる。
	②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由説明 点検を行うことで、安全に森林施業を行うことができる。	
③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由説明 点検を行うことで、利用者の安全な通行が図られる。	
有効性 評価	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由説明 特に無し。
	⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由説明 点検を行わなかった場合、林道橋の健全性の確保が困難となり、安全な通行が確保できなくなる。	
⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由説明 改善する余地はない。	
効率性 評価	⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 林道に準じた規格を満たす必要がある。
⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 削減の余地はない。	
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由説明 受益地の所有者に最も有効であるが、健全性の維持により安全な森林施業を行うことができ、森林保全につながり水源かん養等広い範囲での便益がある。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上記の評価結果		②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	森林施業には欠かせない道であり、適正に点検を行っていく必要がある。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案 県との調整を行ないながら事業費を確保し、計画的な事業推進を図る。		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題																									